

新型コロナウイルスからの学び

今年の夏、私は新型コロナウイルス感染症にかかってしまいました。



体調が悪いのはもちろんのこと、周りの自分のことをどう思っているのかが気になりました…



不安や緊張を抱え込んでいたのですが…

友人や同僚たちから励ましのメールがどんどん届き…



病気が治って職場に戻ると、たくさんの笑顔に迎えられました。



少し前までは、新型コロナウイルスのせいで、人と人とのつながりが切れていたように思いますが…



私は今回、新型コロナウイルスにかかったことで、人のあたたかさを感じることができました。



そして、不必要に周りを気にしていた自分にも気づくことができました。

私はこれから、自分がしてもらってうれしかったことを、周りの人たちにしていきたいと考えています。



新型コロナウイルス感染症に関しては、まだ分からないことも多く、不安や恐怖から人と人との関係性が壊れてしまう状況があります。

一方で、人と人とのつながりの大切さを再認識する機会も増えたように感じます。

学校や職場、地域の中から人と人とのつながりを大事にし、お互いの人権が尊重され、みんなが安心して過ごすことができる社会をつくっていきましょう。